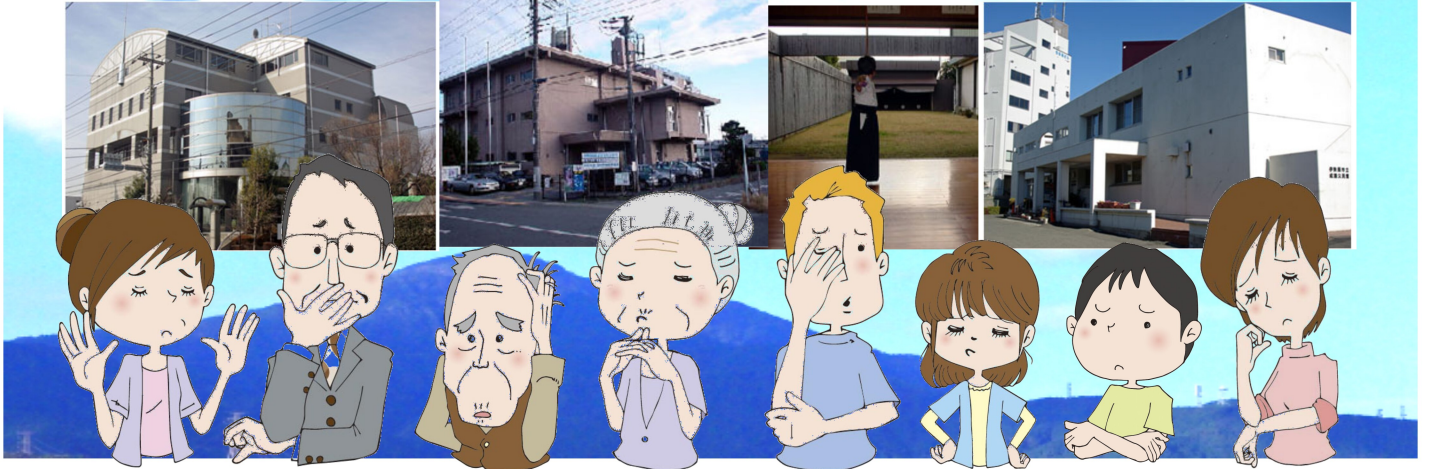


# 伊勢原市の公共施設 有料化ちよっとまって!



## 1 公共施設の果たしてきた役割

伊勢原市では公民館をはじめ、社会教育施設としての役割を果たしてきており、住民の自由な集会や学習・文化・スポーツなど活動の権利が保障されています。更に年齢を問わず誰でも参加できる取り組みも多く、地域のコミュニティ形成の核となっていることも重要です。公民館の利用はまさに「公益」の活動です。

## 3 公民館はなぜ無料が原則か

学習をする、教育を受けるということは、住民の基本的な権利であり、そのための環境整備は、自治体本来の仕事です。

老若男女が無料で様々な活動に携わることができる伊勢原市の公民館は、市民の財産であり誇りです。利用者が減れば、公民館まつりの開催にも大打撃を与えかねません。

## 2 有料化に向けた動き

平成28年11月18日議会全員協議会にて、「公共施設の受益者負担に関する基本方針(案)」が提示されました。有料化を導入する主な理由は①維持・管理経費の増大②市民負担の公平性の確保などを掲げています。しかし、この案に対して「市民への説明会は開催しない」と明言。1月23日～2月22日の間、パブリックコメントのみを実施。およそ市民が主人公とは言い難い行政運営です。

※「受益者負担の原則」とは利用者に負担を転嫁する考え方です。

## 4 「無料継続を」の声を広げよう

無料だからこそ、多くの市民が利用してきました。子どもが健やかに学び、若者が成長し、お年寄りが豊かに住み続け、生涯学習・活動ができる場を保障することは、医療費や介護保険料の抑制にもつながります。こういった活動を応援することこそ伊勢原市の本来の役割ではないでしょうか。

近隣市の状況、有料化の対象施設は裏面へ→

# 「説明会の開催を」「無料継続を」の声を一緒に広げていきましょう!!

発行：伊勢原の公共施設を考える会

伊勢原の公共施設を考える会



## 有料化対象施設

No.	施設名称
1	伊勢原南コミュニティーセンター
2	伊勢原北コミュニティーセンター
3	成瀬コミュニティーセンター
4	大田ふれあいコミュニティセンター
5	青少年センター本館
6	青少年センター体育館
7	青少年センター弓道場
8	中央公民館
9	大山公民館
10	比々多公民館
11	大田公民館
12	成瀬公民館
13	高部屋公民館
14	伊勢原南公民館
15	石田小学校(特別教室)
16	小学校(学校開放)10校
17	中学校(学校開放)4校
18	大田すこやかスポーツ広場
19	こどもスポーツ広場
20	千津青少年広場
21	殿村青少年広場
22	大田青少年広場
23	総合運動公園自由広場
24	市ノ坪公園自由広場
25	図書館・子ども科学館(会議室等)
26	総合運動公園駐車場
27	行政文化センター駐車場
28	中央公民館駐車場

## 利用料見直し対象施設

No.	施設名称
1	武道館
2	石田小学校(夜間照明施設)
3	中沢中学校(夜間照明施設)
4	子ども科学館
5	市民文化会館
6	八幡谷戸ふれあいガーデン
7	ふれあいの森日向キャンプ場
8	御所の入森のコテージ
9	伊勢原シティプラザ(ふれあいホール)
10	日向ふれあい学習センター
11	総合運動公園体育館
12	総合運動公園体育館(トレーニング室)
13	総合運動公園野球場
14	鈴川公園野球場
15	鈴川公園プール
16	鈴川公園テニスコート
17	市ノ坪公園テニスコート
18	東富岡公園テニスコート
19	自転車等駐車場(10施設)
20	市営大山駐車場(2施設)
21	伊勢原駅北口臨時駐車場

## 公民館をめぐる状況

### < 秦野市 >

秦野市では既に公共施設の有料化が実施されています。現在、秦野市から利用料の値上げの方針が出されています。しかし、市民の反対の声が大きく、値上げ方針は延期されています。

### < 平塚市 >

「ひとづくり」「コミュニティづくり」といったソフト面に対する平塚市の強い姿勢として、「原則無料」を貫くべきである。地域コミュニティに深く関わる「学び」や「つどい」をその他の事業と同じレベルで「受益」として捉えるのであれば、その受益者は個々の公民館利用者ではなく、その地域そのものではないだろうか。「受益者は地域である」という基本的な姿勢のもと、その中心的存在である公民館をすべての地域住民にオープンにしていくことが大切だと述べています。



### < 相模原市 >

公民館の有料化検討を受け、市民による学習会が開催され、東京都立大学・首都大学東京名誉教授の大串隆吉さんが講演し、行政の受益者負担という考え方については、「むしろ受益者負担をなくすことが公共施設だろう。すべての人が共有できるのが公共施設の役割だ」と指摘。公民館で学ぶ音楽や絵画でも、人々に喜びを与える効果が社会的な還元だと強調しました。

出席者からも「立場の弱い人を補助してくれるのが公民館の良さだ。市役所は会社と違って効率化を求めてはいけない」「公民館はコミュニティ形成が目的のはずだ」などの声が出されました。

また、公民館館長らで組織する「市公民館連絡協議会」からも無料継続を求める要望書が提出されました。